令和2年度 第71 回熊本県高等学校生徒理科研究発表 地域に支えられ、 鹿本高等学校が科学部門で最優秀賞に輝

作に取り組みました。 試料を提供いただき、これを活用した香水製 桑パウダー・蚕を飼育して獲た糞(蚕沙)などの 研 0 水」に興味を持つ2人の生徒が「山鹿ならでは 出 究を進める中で㈱あつまる山鹿シルク様と 香水」作りに挑戦したいと研究を始めました。 (る研究)に取り組んでいます。その中で、「香 生徒全員が「課題研究(自分の趣味・関 鹿本高校では「総合的な探究の 「会いがあり、無農薬桑葉・甘い香りの乾燥 が時間 0 心 環 0

鹿本高校シルクプロジェクト連携図 蚕に関する 地元企業 共同研究 山鹿市 あつまる山鹿シル (経済部 農業振興課) ク) 熊本大学 熊本大学 工学部 薬学部 試料提供、アドバイス 研究結果報告 研究手法アドバイス 鹿本高校 公設試 マ提供・研究手法アドバイス 分析のお願い 山鹿市産業・農業の付加価値の向上に寄与 研究結果報告



資料提供にご協力いただいた (株)あつまる山鹿シルク



20 種類のサンプルをいざ、 熊本大学に測定へ

分析や論文のご助言をいただいた熊本大学薬学部

きました。

最優秀賞に輝いた2人、左から 池田さん、徳永さん



▲ 調香に挑戦!香りにワクワク

問い合わせ先

熊本県立鹿本高等学校

☐ https://sh.higo.ed.jp/kamoto/

られずにいました。それ以降、自ら調香して、 残る香りが、こんなにも美しいものなのか」と忘れ に香りの良さを伝えたいと思いました。 試料提供をいただいた山鹿シルク、サンプル . の

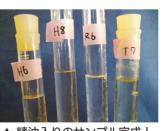


研究ご指導いただいた和田准 教授





実験講座や分析にご協力いた だいた佐藤氏



考えています。研究の楽しさを知ったり、知識が増 学びが将来、地域活性化に貢献できればいいなと 専門的に学びたいと思うようになりました。その

人から貴重な助言をいただいている内に、より深く なったことを感じました。大学の先生や研究員 て多くのことを学びたいと思いました。

そのために課題研究を利用して、

香りについ

香水に関わる職業に就きたいと考えてい

(味本位で始めた研究が進むにつれて本格的に

の

将来、

えていったりしたので非常に良い経験になりました。

(普通科

2年5組

池田怜

初めてアロマオイルを嗅いだとき「自然で鼻に

▲ 精油入りのサンプル完成!



▼研究の指導、分析にご協力

結果の詳細を3千枚のレポートにまとめていただ に今後も研究に勤しんでいきます。 はできなかったと思います。このご厚意を忘れず 自分たちだけの力では香水製作の研究を行うこと を割いていただいたことを大変ありがたく思います。 ていただいた上に、測定でもお世話になり、 技術センターの佐藤崇雄さんには研究の解説をし 和田美貴代准教授、河原哲平准教授、そして産業 (みらい創造科グロー お忙しい中、私たちの研究のために時間 バル探究コース 徳永 2年2組 データ 光。

> 広報やまが 2021.2 20